

## 都民講座

こころの病の  
早期発見と早期治療【日時】  
2025年4月26日（土）  
15:30～17:00【会場】オンライン開催および  
東京都医学総合研究所 2階講堂  
・京王線 上北沢駅 徒歩12分  
・京王線 八幡山駅 徒歩18分  
※お車でのご来所はご遠慮ください。

## こころの病の早期発見と早期治療

社会医療法人あさかホスピタル 院長 水野雅文

精神疾患に対する社会的認知が高まり、多くの人々が精神疾患に対する理解を深めるようになりました。誰もが罹りうる病気であることに加え、若年のうちに発症することが多いのが特徴です。2022年から高等学校科目保健に「精神疾患の予防と回復」の単元が入り、学校教育などを通じて、精神疾患やこころの健康についての正しい知識や理解がさらに広がる事が期待されています。一方、精神疾患に対する差別や偏見をスティグマ(stigma)と呼んでいます。スティグマについては認識が不十分であり、これが早期発見・早期治療の妨げとなっています。正しい知識を学び、誰もが罹りうる精神疾患について早めの対処ができる社会づくりを目指したいものです。

## アディクションの早期発見と早期治療

東京都医学総合研究所 依存性物質プロジェクト  
プロジェクトリーダー 池田和隆

アディクションとは、アルコールや麻薬などの物質の摂取を止められなくなる物質依存と、ギャンブルやゲームなどを止められなくなる行動嗜癖の2つを合わせたものです。アルコールやゲームなどが好きな人はたくさんいて、多くの人は特に心身や生活に問題なく楽しんでいますが、一部にはアディクションになってしまう人がいます。アディクションになっているのに気が付かないと、心身に障害が現れ、生活にも支障をきたすようになり、そのまま続けると後遺症に苦しんだり、生活が破綻したりします。アディクションが心配になったら、早期に専門の窓口にご相談いただき、必要であれば早期に治療を開始すると良いでしょう。

## 申込方法

## 【対面式(都医学研講堂):100名】

※メールの場合

件名に「第1回都民講座(対面式希望)」、本文に「氏名(フリガナ)」「電話番号(日中のご連絡先)」「参加希望人数」複数名希望の場合は「同伴者氏名(フリガナ)」を入力の上、tomin@igakuken.or.jpまでお申し込みください。

※往復ハガキの場合

「第1回都民講座申込(対面式希望)」と明記の上、「住所」「氏名(フリガナ)」「電話番号」「参加希望人数」複数名希望の場合は「同伴者氏名(フリガナ)」をご記入いただき、〒156-8506 東京都世田谷区上北沢2-1-6 東京都医学総合研究所 普及広報係宛までお申し込みください。

## 【Zoomウェビナー:500名】

[https://zoom.us/webinar/register/WN\\_z4L63VcUQ2yIbkgE-DjCKA](https://zoom.us/webinar/register/WN_z4L63VcUQ2yIbkgE-DjCKA)

登録後、確認メールが自動送信されます。確認メールには視聴用URL・注意事項等が記載されていますので、必ず内容をご確認ください。

※ 確認メールが届かない場合は、お手数ですが下記の問合せ先までお問い合わせください。

※ お申し込み1件につき、1つの端末(パソコン・タブレット・スマートフォン等)をご使用ください。

※ Zoomが使用できる端末は各自でご用意ください。

アプリのダウンロードやパソコンの設定については研究所ではご案内できませんので、各自でご準備をお願いいたします。



申込締切

2025年4月18日(金)